



会報第155号
 令和6年4月1日発行
 阿戸地区社会
 福祉協議会
 広島市阿戸福祉センター内
 電話 856-0294

阿戸町の世帯・人口
 世帯数 924戸
 人口 1,889人
 男 919人
 女 970人
 (令和6年2月末現在)



6年ぶりの開催となったひな祭り交流会
 令和6年3月1日(金) (2頁に記事掲載)

令和5年度を終えて
 阿戸地区社協
 会長 池田 正裕

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類感染症に移行された令和5年度。阿戸地区社協におきましては、今年度の重点項目として、福祉のまちづくりの推進、ふれあい活動による「絆」づくり、ボランティアの確保・育成、福祉教育と世代間交流事業の推進、地区社協の活動拠点整備と活動体制整備の検討の5つの項目を掲げ、ほぼ計画通りに実施する

ことができました。各種行事には、多数の町民や中学生に参加していただき、交流を深めていただきました。しかし、すべてを例年通りというわけにはいかず、高齢者の密の状態が発生する社協最大の行事である敬老会については、3年間の中止を契機に、一部内容を見直しました。敬老会参加の皆様にはその趣旨をご理解いただき、4年ぶりの敬老会を楽しんでもらえたものと思います。この一年間、町民の皆様のご期待に沿えるような福祉活動を実施することができたと思っております。

高齢者・ボランティア部会事業
 部長 出口 勝紀

①「支え合いアートネット事業」

令和5年12月 支え合いアートネットに登録される方を対象に、声掛け、見守りにより安否確認と心のふれあいを深めるために、民生委員等の協力を得て、冬場の寒い時期には暖かい飲み物を持参しています。

②「住民主体型生活支援訪問サービ
 ス「あと協力隊」」

令和5年11月22日(水) 分別された家庭ごみを出しても、下見に行つて分別済みの家庭ごみを軽トラックに乗せて、近くのゴミステーションに運びました。前から気になっていたこのことで、大変喜ばれていました。

令和5年12月19日(火)

窓ガラス磨きの依頼があり、登録ボランティア2名で母屋の1階のガラスを磨きました。すでに購入していた道具を活用して欄間などの手の届かないところも綺麗に



し、依頼者の喜ばれている様子が嬉しく、達成感がありました。

③ 世代間交流会（ひな祭り交流会）の開催

令和6年3月1日(金)

80歳以上のひとり暮らし、ふたり暮らしの高齢者をお招きして、ひな祭り交流会を開催しました。広島市阿戸認定こども園の園児41名による歌や踊りを目を細めて観ておられる様子は微笑ましく、楽しいひと時を過ごされていきました。また、園児と先生と一緒に作られたひな人形も可愛くて大変喜ばれていました。主催者側からはひなあられをプレゼントし、園児たちからは参加された高齢者の皆さんにプレゼントがあり、和やかな雰囲気の中、楽しく過ごされました。

市民公開講座

地域福祉部会

部会長 池田 正裕

令和6年1月27日(土)

安芸区地域保健対策協議会主催で、「市民公開講座」が、昨年に引き続き開催されました。この講座は、遠方に出かけることなく阿戸福祉センターで受講することができます。

テーマは、「我がまち、認知症になっても大丈夫?」。65歳以上の4人に1人は認知症、又はその予備軍と言われており、誰もが認知症になる可能性があるそうです。

当日は、社協の関係者等14名が参加しました。オンラインでの受講でしたが、自分や家族、身近な人が認知症になっても、地域で安心して暮らしていくための手がかりになるようにと、安芸区で活動する様々な機関やグループの取り組みが紹介されました。一人で悩むのではなく、相談することの大切さが理解できました。今年の講座においても強調されたことは、『認知症の人へ接する時の心得』

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない、の3つ

の心掛けで行動したいものです。



中学1年生とのしめ飾り作り

令和5年12月14日(木)

中学1年 一反田 翼

私は、人生で初めてしめ飾りを作りました。しめ飾りは「わら」から作られることも知りませんでした。今回はしめ飾りを地域の方々と協力して作りまし

た。わら1本ずつをまずねじって、その後、その2本を編みました。結構力がいえるようでとても大変そうでした。その次は、編んだわらの不要な部分をはさみで切る作業をしました。切った部分を慎重に触らないと、次々に不要なわらが出てきてとても大変でした。最後に編んだなわを輪っかにしてかざりつけをして完成でした。家に持って帰ると父が「すごい!!」とほめてくれてとてもうれしかったです。

私は最初にも書いたように人生で初めてしめ飾りを作りました。人生初のしめ飾りが阿戸の材料で作れて、阿戸の人と作れてとて



も貴重な経験になりました。また、このような体験は、今回が最初で最後になると思うので、しっかりと協力して楽しめてよかったです。阿戸に住んでいて阿戸小中一貫教育校に通っているからこそできる体験ができてよかったです。地域の方とすれ違った時にはお礼を言おうと思います。

🎵 中学3年生と 地域の人との交流会

令和5年11月9日(木)

児童・障害児者部会 部会長

田中 秀昭

山々が紅葉し始めた11月に、4年ぶりに中学3年生と地域の



人との交流会を開催し、今年で32回を迎えています。今年も生徒14名と地域の人16名で緊張気味の中で始まり、中学生が「花」を歌い、そして「ジェスチャーゲーム」で地域の人が答え、笑いを誘い、和やかな雰囲気になったところで各テーブルを囲んでの交流会に入りました。

中学生がそれぞれ考えた質問をし、地域の方たちは真剣に聞き、昔を思い出しながら答えておられ、笑い声もたくさん聞かれました。その中で「阿戸の良い所」「昔の阿戸」の質問に「なんじゃろう」と考え答えてみて改めて良い所を再確認できた思いにな

りましたと言う人もおられました。

中学生も色々な答えにうなずきながら熱心に聞き入っており、今日の体験を活かし、人と人の繋がりを大切に一步一步進んでほしいと願っています。

地域の方をはじめ、民生委員、保護者の方たちのご協力を頂き厚くお礼を申し上げます。



中学3年 中村 美葵

地域の人との交流会では、高齢者の方も私たちも、地域について考えていることが同じだということがわかりました。ですが、一番不便だと考えているところは違うこともわかりました。なので、自分ができることをして、地域の人全員が過ごしやすい町をつくっていききたいと思いました。また、初めて会った方とお話ができて、年上の方との関わり方や接し方を身に付けることができました。

私は普段、友だちや家族と過ごすことが多く、敬語を使う機会が少ないので、いざ使おうとすると片言になり、少しぎこちなく話してしまいました。しか



中学3年 平山 凜花

し、相づちを打ったり、反応したり、目を見て聞いたり話したりすることで、お互いにいい雰囲気になったと思います。話が止まってどうしたらいいのかわからない時もありましたが、たくさんのお話を聞くことができて良かったです。

地域の人との交流会を通じて、明るくあいさつをすることや相手の話をきちんとうなずきながら聞くことの大切さを学びました。また、話が止まらないように、なるべく話を広げてコミュニケーションをとる力がある身についたと思います。

地域や高齢者の方など、普段接する機会の少ない方とのより良いコミュニケーションについて、目を見てハキハキと話したり、笑顔で話したりすることはもちろん、初めの自己紹介で相手との距離を縮めたり、相手の話をきちんと聞いて相づちを打ったり、相手の話で自分が気になったことを質問して話題を広げたりすることも大切だと感じました。

いきいきサロン紹介

●阿戸ひだまりクラブ

代表 今中 扶美子

いつもひだまりへ来て頂きありがとうございます。スタッフ一同感謝致しております。平成30年1月17日に産声をあげて、7年になります。

■毎週火曜日

13時30分より15時30分迄(2時間)

■100円お茶(各種)お菓子付

■第1週・第5週 皆で唄おう!

■第2週 その月に生まれた方のお誕生日会

■第3週 元気が一番! 体操と

包括看護師さんによる、健康相談

談

■第4週 おしゃべり大好き

皆で楽しくお話を

してネ!また、

日本に伝わる伝

統行事を、唄や、

お菓子で体験!

人に会ってお

しゃべりをするこ

とは、脳の活性化

や認知症予防に繋

がります! 是非

みなさん来てみて

下さい。お待ち致

しております。



祝 金婚慶祝訪問

令和5年11月22日(水)

新型コロナウイルス感染症の影響下でも続けて来た金婚祝い、今年も実施しました。町内への広報の結果、今年は3組のご夫婦から申し込みがありました。結婚以来50年、共に元気に過ごして来られたご夫婦の下へ、会長が慶祝訪問をいたしました。お祝い状と記念品を持参いたしました。お祝いが、どのご夫婦も満面の笑みで受け取られ、大変お喜びになりました。対象の方は毎年異なりますが、今後も、金婚を共にお祝いしたいと思います。



●阿戸地区社協のうごき

中学3年生と地域の人との交流会

金婚祝い慶祝訪問

中学1年生とのしめ飾り作り

第3回理事會

ひな祭り交流会

くにくさ宛交流会

正副部会長會議

「あと社協」155号発行

(今後の予定)

監査會

第1回理事會

第1回評議員會



お気軽にご相談下さい

第1・第3金曜日 午前中(祝日除く)

阿戸地区社協では、皆様の困りごとやボランティア活動の相談に応じています。

掃除機 かけ

ゴミだし

庭の 草刈り など

ボランティアコーディネーターがお待ちしております!

編集後記

令和6年1月1日第72回阿戸町内駅伝大会が開催されました。好天に恵まれ熱戦が繰り広げられ親子世代から子ども世代に伝わって行く事がすごい事だと思えます。これからも阿戸町内駅伝が末永く続いてほしいと思います。

そしてコロナ感染がまた増えているようですが町内のいろいろな行事が中止にならないよう祈っています。

(広報部会 長谷川 進)

